

地方公共団体と地域金融機関との意見交換会を企画 ～奈良県五條市「地方版総合戦略」策定に向けた支援～

- ◆ 奈良県五條市では総合戦略のうちの定住促進策の1つとして金融機関等と連携した施策を模索。
- ◆ 奈良財務事務所では、同市から金融機関との連携に係る相談を受け、**地方創生の取組支援として、「五條市と金融機関との意見交換」の場のセットを提案。当所から地元金融機関に声掛けを行うなど、同市とともに意見交換会を企画し、平成27年5月11日、8月24日に開催。**
- ◆ 今後も、当所は、引き続き、各地域の地方創生に向けた取組に積極的な支援等を行っていく。

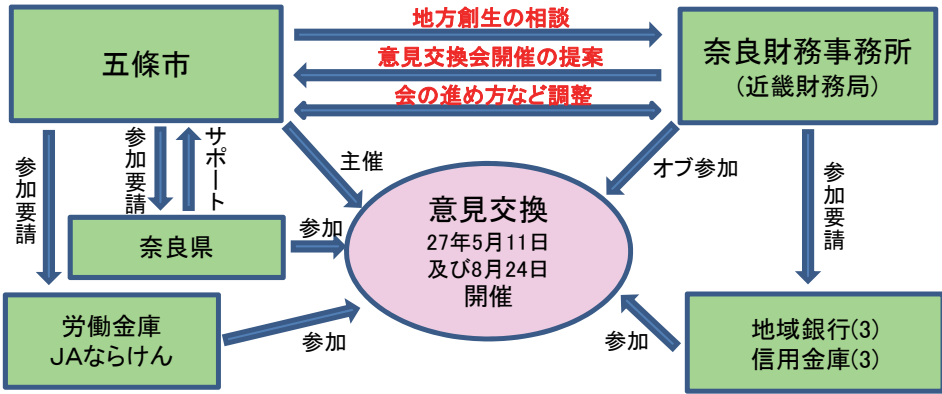
1. 成果事例の概要等

【経緯】

- 奈良県五條市では、総合戦略の先行施策の1つとして、「新婚世帯住宅取得補助金」と「UIJターン住宅取得補助金」事業を計画。
- 同市は、同市の補助金事業と金融機関等と連携した施策を模索していた。
- 同市から奈良財務事務所に対して、**同市と金融機関との連携を進めるにあたって当所よりアドバイスがほしいとの相談・依頼あり(平成27年3月)。**

～地域連携及び地方版総合戦略策定に向けた支援～

- 当所では、同市が個々の金融機関と個別に協議するよりも効率的な「**同市と地元金融機関を一堂に会した意見交換会**」の場のセットを同市に提案。
- ☞ 当所から奈良県内信用金庫及び同市内に支店を持つ地域銀行に対して、同会の主旨を説明し、参加を依頼。同市内に支店を持つ地域銀行には近畿財務本局経由で依頼。いずれの金融機関も地方創生への関与を模索しており同会への参加に快諾。
- ☞ 同市と当所において、議題や会議の進め方等を調整し、実施に至る。



2. これまでの取組の成果等

【五條市と金融機関との意見交換会】

- 27年5月11日、8月24日の2回開催
- 2回目(8月24日)の状況は以下のとおり。
 - ・議題:「五條市版総合戦略における連携事業等について」
 - ・出席者:21名
 - ・地方公共団体:五條市、奈良県
 - ・金融機関:南都銀行、紀陽銀行、関西アーバン銀行、奈良信用金庫、大和信用金庫、奈良中央信用金庫、JAならけん
 - ・オブザーバー:当所



太田市長挨拶(同市提供)

○ 同市の提案等

- ・ 定住と移住を促進するために設ける補助事業を利用する市民に対し金利優遇を図ってほしい。
- ・ 起業者の経営安定化に関する連携支援や市内事業者の商品開発や、経営環境改善等への支援を行ってほしい。

○ 金融機関の主な意見

- ・ 金利優遇については、各金融機関から具体的な優遇金利の提示があり、27年10月から実施する。
- ・ 同市の良さを大阪市内にある金融機関の店舗でPRすることが有用であるとの声や、創業支援や観光ファンド、クラウドファンディング、工場誘致の支援など、様々な意見が金融機関から同市に提案された。

3. 今後の奈良財務事務所の対応等

《五條市まち・ひと・しごと総合戦略への反映》

- 同市では、27年10月に総合戦略を策定し、「住宅取得促進事業」「企業・創業支援事業」を掲げており、UIJターンや新婚世帯向けの住宅ローンに係る優遇金利を提供。今後も、金融機関と提携した利子補給やクラウドファンディング等の実現に向け、対応中。

《今後の奈良財務事務所の対応》

- 引き続き、各地域の地方創生に向けた取組に積極的な支援等を行っていく。